

科目区分	専門教育科目	科目名	臨床栄養学Ⅱ（食事療法の原理）		科目コード	18S560	担当者	古賀 克彦			
対象学生	栄養士コース 2年生		学期区分	前期	単位数	2	担当形態	単独			
科目			施行規則に定める科目区分又は事項等			卒業要件	選択				
						免許・資格要件	栄養士必修				
科目の主題						学修成果との関連（大◎、中○、小△）					
学生が各種疾病と食事療法との関係を理解することを目的とする。						1. 「 尽心 」 誠実な人柄と人間力	2. 「 創造 」 高度な知性と創造力	3. 「 実践 」 明確な意思と実践力			
科目の到達目標						① 誠実性・真摯性	② 多様性・協働性	③ 知識・技能	④ 表現考・創造力	⑤ 実行体性・自立性	⑥ 就業力・貢献力
1.	各種疾患の定義、病因、症状、診断方法、治療方法について理解する										
2.	各種疾患の栄養上の問題点と食事療法の関係について理解する										
3.											
4.								◎	○	○	
5.						成績評価の方法と割合					
授業方法						定期試験（100%）					
講義形式											
準備学修						課題等への対応					
あらかじめ教科書に目を通し、理解できない箇所を点検しておくこと （学修時間の目安：毎週1時間程度）						定期試験解説を試験終了後に実施					
授業計画											
第1回	循環器 動脈硬化症（疾患の定義、分類、病因、症状、診断、治療法、食事療法）										
第2回	循環器 高血圧症（疾患の定義、分類、病因、症状、診断、治療法、食事療法）										
第3回	循環器 虚血性心疾患（疾患の定義、分類、病因、症状、診断、治療法、食事療法）										
第4回	循環器 脳卒中（疾患の定義、分類、病因、症状、診断、治療法、食事療法）										
第5回	循環器 メタボリックシンドローム（定義、病因、症状、診断、治療法、食事療法）										
第6回	呼吸器 呼吸器疾患（COPD含む）（疾患の定義、分類、病因、症状、診断、治療法、食事療法）										
第7回	腎臓 糸球体腎炎（疾患の定義、分類、病因、症状、診断、治療法、食事療法）										
第8回	腎臓 ネフローゼ（疾患の定義、分類、病因、症状、診断、治療法、食事療法）										
第9回	腎臓 腎不全（疾患の定義、分類、病因、症状、診断、治療法、食事療法）										
第10回	血液 貧血（疾患の定義、分類、病因、症状、診断、治療法、食事療法）										
第11回	免疫 アレルギー疾患（疾患の定義、分類、病因、症状、診断、治療法、食事療法）										
第12回	骨・関節および歯科 骨粗鬆症他（疾患の定義、分類、病因、症状、診断、治療法、食事療法）										
第13回	外科 術前・術後の栄養管理（疾患の定義、分類、病因、症状、診断、治療法、食事療法）										
第14回	臨床栄養学総論① 臨床栄養学の意義と目的 医療・福祉と臨床栄養										
第15回	臨床栄養学総論② 食物と薬剤の相互作用										
試験	定期試験を実施する										
教科書	エッセンシャル臨床栄養学 佐藤和人著 医歯薬出版株式会社				受講生へのメッセージ	栄養士として働いていくうえで、治療食を介して患者さんの治療や、喫食者の健康増進に係わる事が出来る事は大きなやりがいとなります。難しい内容も多いですが、社会に出ると必ず必要となります。頑張ってください。					
参考書等	なし										